

授業科目名	【Gカリキュラム】 英語Ⅱ 【EFカリキュラム】 英語Ⅰ	その他参照	開講年次	【G】1 【EF】1	単位数	【G】1 【EF】2
科目区分	外国語科目：【G】教科及び教科の指導法に関する科目（-・-・-・-）／【EF】教科及び教科の指導法に関する科目（-・-・-・-）					
担当形態	単独	【G】教員の免許状取得のための（-・-・-・-）科目 【EF】教員の免許状取得のための（-・-・-・-）科目				
施行規則に定める科目区分又は事項等						
サブタイトル	語彙力をつけながらコミュニケーション能力を高める	担当者	大倉 直子			
授業概要	<p>【概要】 会話文を使って語彙力の増強に重点をおきながら、発話練習を行って正しい発音やイントネーションを身につける。また、各自が継続的な英語学習を行っていくための基盤をつくる。</p> <p>【到達目標】 場面に応じた適切な語彙を使えるようになってコミュニケーションの幅を広げる。</p>					
履修条件	<p>【Gカリキュラム】英語Ⅰの単位が修得済みであること。英和・和英辞書を用意すること。</p> <p>【EFカリキュラム】英和・和英辞書を用意すること。</p>					
教科書・参考書	<p>【教科書】 『英単語・熟語ダイアログ Basic 1200 三訂版』 著者：秋葉利治・森秀夫 出版社：旺文社 出版年：2012年 ISBN：978-4-01-052702-3</p> <p>【参考書】 授業中に、適宜、資料を配布する。</p>					
授業回数	授業内容					
1	ガイダンス：授業の進め方、学習方法について 予習：前学期の学習内容を確認しておく		復習：ガイダンスに従い学習計画を立てる			
2	日常生活に関する語彙と会話 予習：授業で出題される練習問題を解く		復習：授業で出題される練習問題を解く			
3	健康に関する語彙と会話 予習：授業で出題される練習問題を解く		復習：授業で出題される練習問題を解く			
4	食生活に関する語彙と会話 予習：授業で出題される練習問題を解く		復習：授業で出題される練習問題を解く			
5	インターネットに関する語彙と会話 予習：授業で出題される練習問題を解く		復習：授業で出題される練習問題を解く			
6	旅行に関する語彙と会話 予習：授業で出題される練習問題を解く		復習：授業で出題される練習問題を解く			
7	テクノロジーに関する語彙と会話 予習：授業で出題される練習問題を解く		復習：授業で出題される練習問題を解く			
8	これまでの小括と学習到達度の確認（前半） 予習：これまでの学習範囲に関する練習問題を見直す		復習：学習到達度テストの問題を見直す			
9	自然に関する語彙と会話 予習：授業で出題される練習問題を解く		復習：授業で出題される練習問題を解く			
10	住居に関する語彙と会話 予習：授業で出題される練習問題を解く		復習：授業で出題される練習問題を解く			
11	文化に関する語彙と会話 予習：授業で出題される練習問題を解く		復習：授業で出題される練習問題を解く			
12	科学に関する語彙と会話 予習：授業で出題される練習問題を解く		復習：授業で出題される練習問題を解く			
13	政治に関する語彙と会話 予習：授業で出題される練習問題を解く		復習：授業で出題される練習問題を解く			
14	ビジネスに関する語彙と会話 予習：授業で出題される練習問題を解く		復習：授業で出題される練習問題を解く			
15	これまでの総括と学習到達度の確認 予習：これまでの学習範囲に関する練習問題を見直す		復習：学習到達度テストの問題を見直す			
評価方法	学習到達度 60%（学習到達度の確認＜前半＞ 30%、学習到達度の確認＜全般＞ 30%）、小テスト 20%、宿題・提出物 20%					
評価基準	「評価方法」における得点が90点以上で授業内容に深い理解がみられる者を「S」、80点以上で十分な理解がみられる者を「A」、70点以上で基本的な理解はできている者を「B」、60点以上で理解の一部に不十分な点がある者を「C」とし、60点未満で理解に誤りが多い者は程度に応じて「D」または「E」とする。なお、学習到達度テスト欠席など、評価不能な場合には「F」とする。					
その他	※G 別：法【選択必修（C）】 弁【選択必修（C）】 情【選択必修（C）】／EF 別：法【-】 弁【-】 経【必修】					